

主 文

本件申立を棄却する。

理 由

本件訂正申立の理由は、末尾添附の書面記載のとおりであるが、右申立は理由がないので、刑訴施行法三条の二、刑訴法四一七条一項に従い、裁判官全員一致の意見で、主文のとおり決定する。

昭和二七年二月八日

最高裁判所第二小法廷

裁判長裁判官	谷	村	唯 一 郎
裁判官	栗	山	茂
裁判官	小	谷	勝 重
裁判官	藤	田	八 郎